

レッドリスト見直しの経緯と検討体制

○ 見直しの経緯

野生生物の保全のためには、絶滅のおそれのある種を的確に把握し、一般への理解を広める必要があることから、環境省では、昭和 61 年度より「緊急に保護を要する動植物の種の選定調査」を行った。その結果を踏まえ、動物については平成 3 年に環境省版レッドデータブック「日本の絶滅のおそれのある野生生物－脊椎動物編」及び「日本の絶滅のおそれのある野生生物－無脊椎動物編」を取りまとめた（レッドデータブックとは、レッドリストに基づき生息状況等を取りまとめ編纂した書物である。）。

平成 7 年度には国際自然保護連合（IUCN）で採択された新しいカテゴリー（ランク）の考え方を踏まえて、動物についてはレッドリストの見直し、植物については新たに選定に着手し、動物では①哺乳類 ②鳥類 ③爬虫類 ④両生類 ⑤汽水・淡水魚類 ⑥昆虫類 ⑦貝類 ⑧その他無脊椎動物（クモ形類、甲殻類等）、植物では⑨植物Ⅰ（維管束植物）及び ⑩植物Ⅱ（維管束植物以外：蘚苔類、藻類、地衣類、菌類）の 10 分類群ごとに、平成 9 年度～12 年度にかけて順次レッドリストを公表した（動物については 2 回目、植物については初めての公表）。

また、このレッドリストを元に、分類群ごとのレッドデータブックを平成 12 年度～18 年度に発行した。

平成 14 年度より 2 回目のレッドリストの見直し作業に着手し、平成 18 年 12 月に鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物の 4 分類群、平成 19 年 8 月に残りの哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ（維管束植物）及び植物Ⅱ（維管束植物以外）の 6 分類群のレッドリストを公表した（動物については 3 回目、植物については 2 回目の公表）。

新たにレッドリストに掲載された種や、カテゴリーが変更された種については、現行レッドデータブックの付属説明資料を作成した。

今回のレッドリスト見直しは、これらの見直しに引き続き、3 回目となる。平成 20 年度より作業に着手し、前回見直し後の生息・生育状況や生息・生育環境の変化等の最新の知見を収集し検討を行ってきた。今回、9 分類群のレッドリストについて見直し作業が終了し、新たな第 4 次レッドリストを取りまとめたので、公表するもの。汽水・淡水魚類については今後公表する予定。

（動物については 4 回目、植物については 3 回目の公表となる。）

また、今回公表する第 4 次レッドリストに基づき、レッドデータブックの改訂版を作成することとしている（平成 26 年発行予定）。

○検討体制

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会の下に分類群毎に分科会を置いて検討を行った。検討員については以下のとおり。(50音順、◎は座長、途中で委員を退いた方の所属は委嘱当時のもの、括弧書き年度は委嘱時期)

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 検討員

石井 信夫	東京女子大学現代教養学部 教授
石井 実	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 教授
柏谷 博之	独立行政法人国立科学博物館 名誉研究員
近藤 高貴	大阪教育大学教育学部 教授
◎藤巻 裕蔵	帯広畜産大学 名誉教授
細谷 和海	近畿大学大学院農学研究科 教授
松井 正文	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授
馬渡 駿介	北海道大学 名誉教授
矢原 徹一	九州大学大学院理学研究院 教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 哺乳類分科会

◎石井 信夫	東京女子大学現代教養学部 教授
金子 之史	香川大学 名誉教授
中川 元	元 斜里町立知床博物館 館長
前田 喜四雄	奈良教育大学 名誉教授
横畑 泰志	富山大学大学院理工学研究部 准教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 鳥類分科会

尾崎 清明	公益財団法人山階鳥類研究所 副所長
金井 裕	公益財団法人日本野鳥の会 参与
永田 尚志	新潟大学研究推進機構超域学術院 准教授
新妻 靖章	名城大学農学部 准教授
西海 功	独立行政法人国立科学博物館動物研究部 研究主幹
◎藤巻 裕蔵	帯広畜産大学 名誉教授
柳澤 紀夫	公益財団法人日本鳥類保護連盟 理事

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 爬虫類・両生類分科会

- 太田 英利 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 教授
竹中 践 東海大学生物学部 教授
戸田 守 琉球大学熱帯生物圏研究センター 准教授
福山 欣司 慶應義塾大学経済学部 教授
◎松井 正文 京都大学大学院人間・環境学研究科 教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 昆虫類分科会

- ◎石井 実 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 教授
枝 重夫 日本トンボ学会 名誉会長
大原 賢二 元 徳島県立博物館 館長
大原 昌宏 北海道大学総合博物館 教授
大和田 守 独立行政法人国立科学博物館動物研究部 グループ長(平成21~22年度)
岸田 泰則 日本蛾類学会 会長(平成23年度~)
高桑 正敏 神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員
多田内 修 九州大学大学院理学研究院 特任教授
谷 幸三 晴れの国野生生物研究会 会長
林 正美 埼玉大学教育学部 教授
丸山 宗利 九州大学総合研究博物館 助教

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 貝類分科会

- 上島 励 東京大学大学院理学系研究科 准教授
木村 妙子 三重大学大学院生物資源学研究科 准教授
◎近藤 高貴 大阪教育大学教育学部 教授
佐々木 猛智 東京大学総合研究博物館 准教授
中井 克樹 滋賀県立琵琶湖博物館 専門学芸員
増田 修 姫路市立水族館 係長
湊 宏 日本貝類学会 評議員

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 その他無脊椎動物分科会

大高 明史	弘前大学教育学部 教授
佐藤 英文	鶴見大学短期大学部 准教授
島野 智之	宮城教育大学環境教育実践研究センター 准教授
諸喜田 茂充	財団法人沖縄科学技術振興センター 理事長 <u>(平成 21～23 年度)</u>
高野 光男	鶴見大学附属中学・高等学校 教頭
武田 正倫	独立行政法人国立科学博物館 名誉館員
鶴崎 展巨	鳥取大学地域学部 教授
西川 喜朗	追手門学院大学 名誉教授
布村 昇	富山市売薬資料館 館長
◎馬渡 駿介	北海道大学 名誉教授
森野 浩	茨城大学 名誉教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 植物 I 分科会

伊藤 元己	東京大学大学院総合文化研究科 教授
大場 秀章	東京大学 名誉教授
勝山 輝男	神奈川県立生命の星・地球博物館 企画普及課長
角野 康郎	神戸大学大学院理学研究科 教授
芹沢 俊介	愛知教育大学教育学部自然科学系 特別教授
高橋 英樹	北海道大学総合博物館 教授
高宮 正之	熊本大学大学院自然科学研究科 教授 <u>(平成 23 年度～)</u>
藤井 伸二	人間環境大学人間環境学部 准教授
堀田 満	西南日本植物情報研究所 所長 <u>(平成 21～22 年度)</u>
◎矢原 徹一	九州大学大学院理学研究院 教授
横田 昌嗣	琉球大学理学部海洋自然科学科 教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 植物Ⅱ分科会

蘚苔類

有川 智己 鳥取県立博物館 主任学芸員 (平成 22 年度～)
岩月 善之助 財団法人服部植物研究所 所長 (平成 21 年度)
長谷川 二郎 南九州大学長 教養・教職センター 教授
樋口 正信 独立行政法人国立科学博物館植物研究部 グループ長
古木 達郎 千葉県立中央博物館 植物学研究科長
山口 富美夫 広島大学大学院理学研究科 准教授

藻類

北山 太樹 独立行政法人国立科学博物館植物研究部 研究主幹 (平成 23 年度～)
坂山 英俊 神戸大学大学院理学研究科 講師 (平成 23 年度～)
田中 次郎 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科 教授
野崎 久義 東京大学大学院理学系研究科 准教授
吉崎 誠 東邦大学 名誉教授 (平成 21～22 年度) (故人)
吉田 忠生 北海道大学 名誉教授
渡邊 信 筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授 (平成 21～22 年度)

地衣類

井上 正鉄 秋田大学教育文化学部 教授
大村 嘉人 独立行政法人国立科学博物館植物研究部 研究員 (平成 23 年度～)
◎柏谷 博之 独立行政法人国立科学博物館 名誉研究員
中西 稔 広島大学 名誉教授
宮脇 博巳 佐賀大学文化教育学部 教授 (平成 23 年度～)
吉田 考造 埼玉県立自然の博物館 学芸員 (平成 23 年度～)

菌類

出川 洋介 筑波大学菅平高原実験センター 助教
服部 力 独立行政法人森林総合研究所関西支所 グループ長
吹春 俊光 千葉県立房総のむら 主任上席研究員
保坂 健太郎 独立行政法人国立科学博物館植物研究部 研究員
細矢 剛 独立行政法人国立科学博物館植物研究部 グループ長